

平成20年度 国・県予算に対する統一要望について

平成19年5月31日
市長公室

1 要望件数総括表

(単位：件)

要望件数			内訳					
			国			県		
合計	新規	継続	小計	新規	継続	小計	新規	継続
29	0	29	15	0	15	14	0	14
(29)	(4)	(25)	(15)	(1)	(14)	(14)	(3)	(11)

※()内は前回の要望件数

2 要望先内訳

(1) 国関係

国土交通省	14
文化庁	1
合 計	15

(2) 県関係

県土整備部	12
地域振興部	1
教育委員会	1
合 計	14

3 各部等の提出内訳

部等名	合計	内訳	
		国	県
建設部	11	6	5
都市整備部	4	2	2
下水道部	11	6	5
玉山総合事務所	1	0	1
教育委員会	2	1	1
合 計	29	15	14

平成20年度 国予算に対する統一要望事項

※備考欄は県に対しても要望している項目

No.	ページ	要望事項（件名）	新・継	要望先	提出部等名	備考
1	1	一般国道106号「都南川目道路」の整備促進について	継続	国土交通省（道路局）	建設部	県1
2	3	一般国道106号の直轄指定区間編入について	継続	国土交通省（道路局）	建設部	県2
3	5	一般国道4号「盛岡北道路」の拡幅整備の促進について	継続	国土交通省（道路局）	建設部	
4	7	一般国道4号渋民バイパスの全線整備促進について	継続	国土交通省（道路局）	建設部	
5	9	道路局所管盛岡市道路整備事業の推進について	継続	国土交通省（道路局）	建設部	県3
6	11	都市・地域整備局所管盛岡市街路事業の推進について	継続	国土交通省（都市・地域整備局）	建設部	県4
7	13	一般国道46号「盛岡西バイパス」の整備促進について	継続	国土交通省（道路局）	都市整備部	県6
8	15	盛岡南新都市土地区画整理事業の着実な整備促進について	継続	国土交通省（都市・地域整備局、総合政策局、土地・水資源局）	都市整備部	県7
9	17	盛岡市公共下水道事業費等の確保と県施行流域下水道事業の整備促進について	継続	国土交通省（都市・地域整備局）	下水道部	県8
10	18	盛岡市内の直轄管理河川北上川水系治水事業の促進について	継続	国土交通省（河川局）	下水道部	
11	20	岩手県管理河川改修事業の促進について	継続	国土交通省（河川局）	下水道部	県9
12	22	都市基盤河川改修事業に係る国庫補助金の確保について	継続	国土交通省（河川局）	下水道部	県10
13	24	盛岡市内の一級河川北上川水系築川ダム建設事業の促進について	継続	国土交通省（河川局）	下水道部	県11
14	26	急傾斜地崩壊対策事業並びに砂防事業の財源確保について	継続	国土交通省（河川局）	下水道部	県12
15	28	国指定史跡志波城跡並びに盛岡城跡整備事業に係る国庫補助金の交付について	継続	文化庁	教育委員会	

平成20年度 県予算に対する統一要望事項

※備考欄は国に対しても要望している項目

No.	件名	要望事項 (件名)	新・継	要望先	提出部等名	備考
1	29	一般国道106号「都南川目道路」の整備促進について	継続	県土整備部	建設部	国1
2	30	一般国道106号の直轄指定区間編入について	継続	県土整備部	建設部	国2
3	31	道路局所管盛岡市道路整備事業の推進について	継続	県土整備部	建設部	国5
4	32	都市・地域整備局所管盛岡市街路事業の推進について	継続	県土整備部	建設部	国6
5	33	盛岡市内の県道の整備促進について	継続	県土整備部	建設部	
6	38	一般国道46号「盛岡西バイパス」の整備促進について	継続	県土整備部	都市整備部	国7
7	39	盛岡南新都市土地区画整理事業の着実な整備促進について	継続	県土整備部	都市整備部	国8
8	40	盛岡市公共下水道事業費等の確保と流域下水道事業の整備促進について	継続	県土整備部	下水道部	国9
9	41	岩手県管理河川改修事業の促進について	継続	県土整備部	下水道部	国11
10	43	都市基盤河川改修事業に係る国庫補助金並びに県費補助金の確保について	継続	県土整備部	下水道部	国12
11	44	築川ダム建設事業の促進について	継続	県土整備部	下水道部	国13
12	45	急傾斜地崩壊対策事業並びに砂防事業の促進について	継続	県土整備部	下水道部	国14
13	46	携帯電話の不感地域解消対策の推進について	継続	地域振興部	玉山総合事務所	
14	48	岩手県新総合運動公園の誘致について	継続	教育委員会	教育委員会	

平成 20 年度

国・県予算に対する統一要望事項（案）

国予算に対する統一要望事項

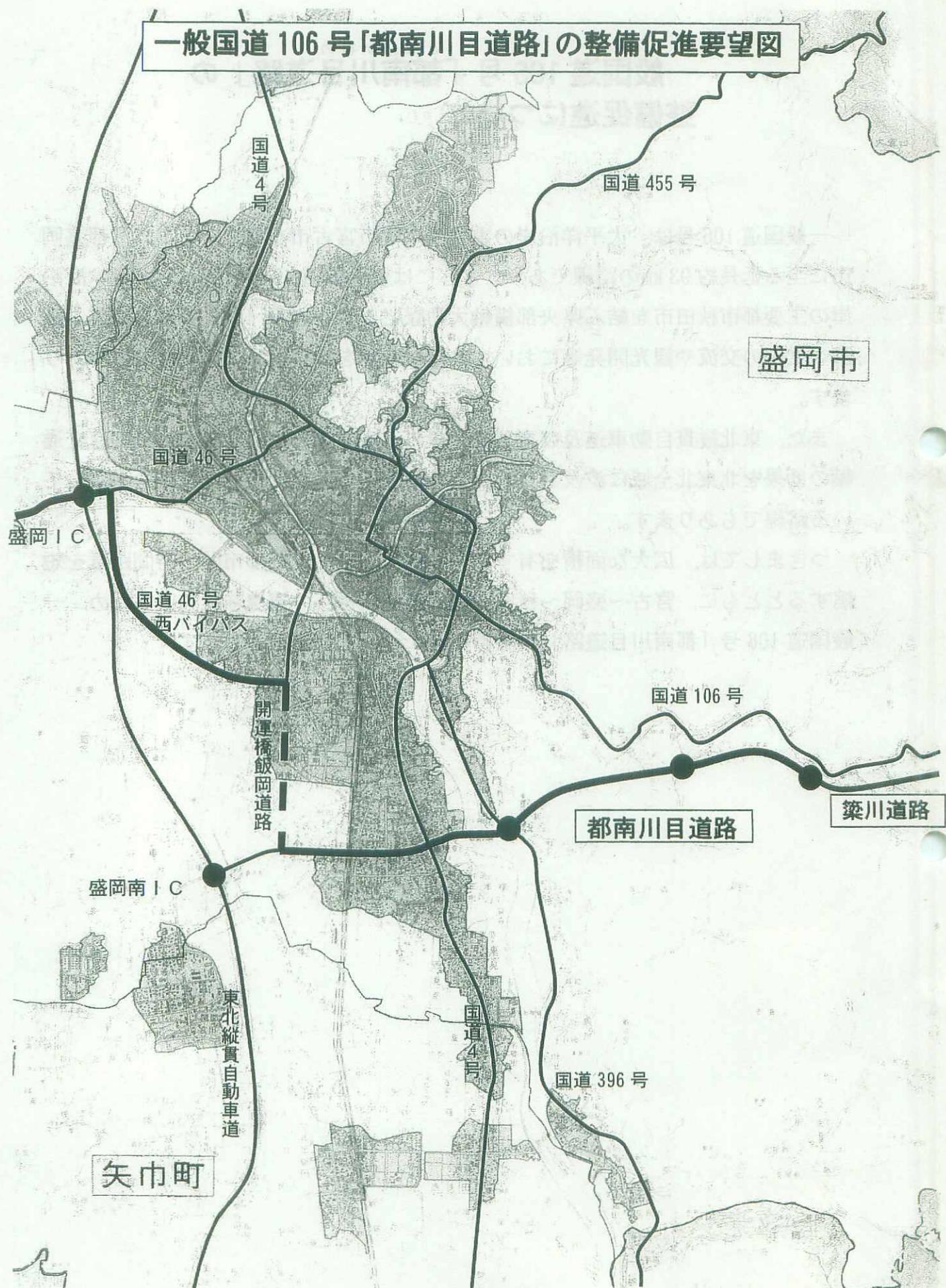
一般国道 106 号「^{となんかわめ} 都南川目道路」の 整備促進について

一般国道 106 号は、太平洋沿岸の重要港湾都市宮古市を起点として、県都盛岡市に至る延長約 93 km の路線であり、さらには一般国道 46 号と連結し、日本海沿岸の主要都市秋田市を結ぶ県央部横軸大動脈として、岩手・秋田両県の産業・経済・文化の交流や観光開発等において大きな役割を担う極めて重要な路線であります。

また、東北縦貫自動車道及び東北新幹線による中央と東北を結ぶ縦の高速交通軸の効果を北東北全域に波及させ、国土の均衡ある発展に重要な役割を果たしている路線であります。

つきましては、広大な面積を有する岩手県において、各都市間の時間距離を短縮するとともに、宮古～盛岡～秋田の地域集積圏相互の連携強化を図るため、一般国道 106 号「都南川目道路」の整備促進について要望いたします。

一般国道 106 号「都南川目道路」の整備促進要望図



一般国道 106 号の直轄指定区間編入について

一般国道 106 号は、太平洋沿岸の重要港湾都市宮古市を起点とし、県都盛岡市に至る延長約 93 km の路線であり、さらには一般国道 46 号と連結し、日本海沿岸の主要都市秋田市を結ぶ県央部横軸大動脈として、岩手・秋田両県の産業・経済・文化の交流や観光開発等において大きな役割を担う極めて重要な路線であります。

また、東北縦貫自動車道及び東北新幹線による中央と東北を結ぶ縦の高速交通軸の効果を北東北全域に波及させ、国土の均衡ある発展に寄与する重要路線でもあります。

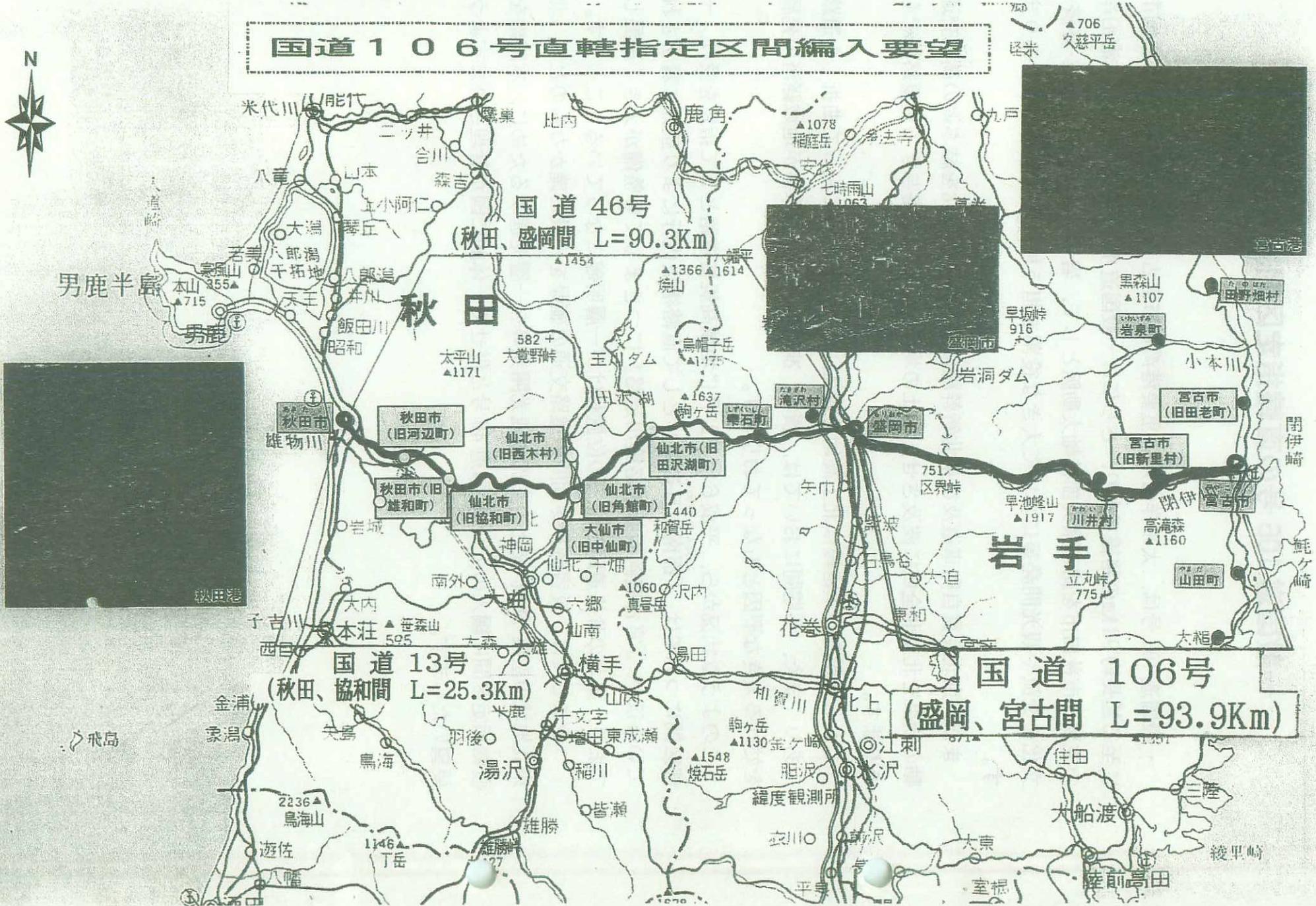
しかしながら、本路線は北上高地を越え、蛇行する渓流に沿って曲折した道路であり、また、冬期間においては、積雪、凍結による交通障害が地域経済の発展を妨げる大きな要因ともなっております。

このような状況から、平成 6 年 12 月に地域高規格道路として指定を受け、一部区間については、「となんかわめ都南川目道路」として直轄権限代行により整備に着手されているほか、「やながわ宮古盛岡横断道路築川道路」につきましても整備が大きく進展しており、東北の骨格道路としての位置付けが一層明確になっているところです。

つきましては、災害時や冬期間の道路交通の確保を一段と確かなものとし、北東北地域の産業・経済・文化の交流や観光開発等を一層促進するために、本路線を直轄指定区間に編入の上、一般国道 46 号と併せて一体的に国が管理されますよう要望いたします。



国道106号直轄指定区間編入要望



一般国道4号「盛岡北道路」の拡幅整備の促進について

一般国道4号は、岩手県を縦断する大動脈として県内外の社会・経済活動を支える極めて重要な路線ですが、盛岡市の北部玄関口となる滝沢分レから下厨川字穴口地区において慢性的な渋滞が続いております。

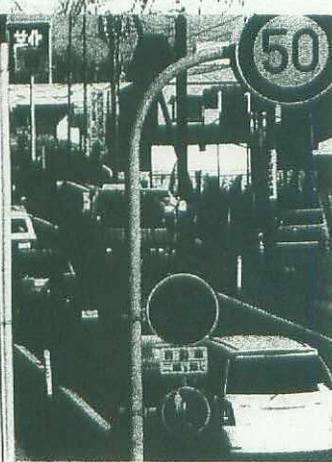
特に、茨島跨線橋～滝沢村分レ南交差点間では、地区周辺に大規模住宅開発に伴う商業施設及び岩手県立大学や盛岡大学の文教施設、岩手県産業文化センター等の公共施設が立地していることに加え、県北部の各都市から市街地に向かう車両の増加で混雑の一層拍車がかかっている状況となっております。

国土交通省におかれましては、こうした現状に御配慮いただき、先般、一般国道4号「盛岡北道路」における平成19年度中の4車線事業化を決定されましたことに深く感謝申し上げます。

つきましては、事業化決定後におきましては、現在の道路環境や景観に配慮し、一日も早い拡幅整備の実現を要望いたします。

一般国道4号「盛岡北道路」拡幅整備促進

1/25,000



国道282号

国道4号

滝沢 IC

わかれ
滝沢村分レ南交差点

要望区間
 $L=3.6km$

滝沢村

岩手銀河鉄道

盛岡市

ばらしま
淡島跨線橋

国道4号

岩手
産業文化
センター

岩手県立
大学

しぶたみ 一般国道4号渋民バイパスの全線整備促進 について

一般国道4号渋民バイパスにつきましては、厳しい財政状況下にもかかわらず、計画的、重点的に事業の推進が図られ、平成16年12月には部分供用の運びとなりましたことは、国土交通省御当局の御配慮によるものと深く感謝申し上げます。

一般国道4号は、岩手県下の主要都市を縦断し、盛岡以北沿岸地域と県都を結ぶための主要な幹線道路となっており、広域生活圏の地域経済の活性化と生命に関わる高次救急医療体制の確保等大動脈として極めて重要な役割を果たしている路線であります。

つきましては、地域社会の発展を支えるネットワークの構築を図り、地域住民をはじめ県北沿岸地域までの県民が、地域間の連帯と交流を強化促進できるよう、一日も早い渋民バイパスの全線整備を要望いたします。

一般国道4号渋民バイパス全線整備促進



S=1:25,000

好摩駅西地区
地区計画

好摩駅東地区
地区計画

芋田地区
地区計画

要望区間
(L=3,100m)

岩手銀河鉄道

北上川

渋民文化会館

盛岡市役所
玉山総合事務所

渋民地区

北上川

大規模SC
建設設計画箇所

啄木記念館

渋民バイパス
(供用区間)
(L=2,500m)

一般国道4号

盛岡工業団地

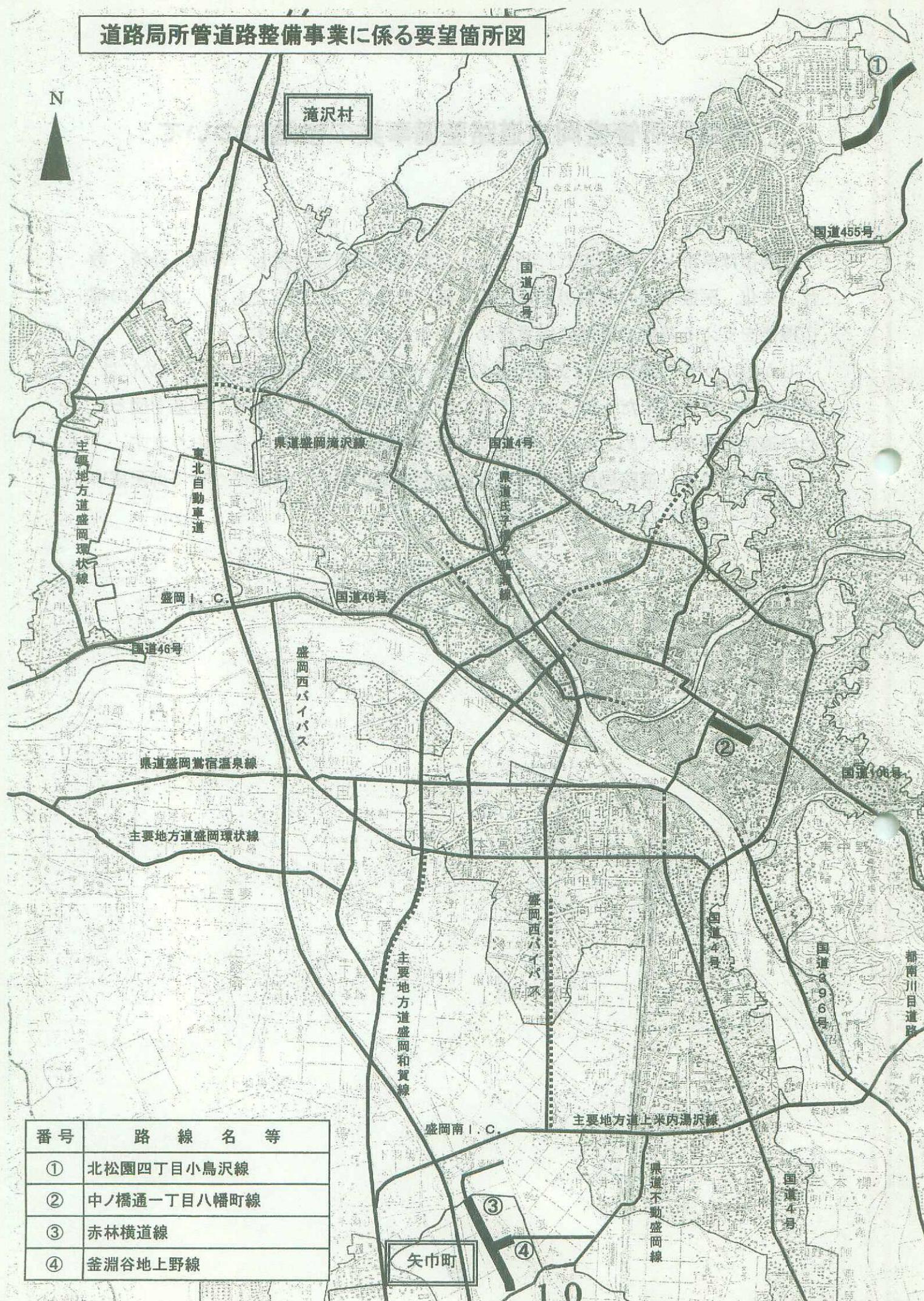
道路局所管盛岡市道路整備事業の推進について

盛岡市は県都として、また、北東北の交流拠点都市を目指し、行政、経済、教育・文化、医療などの高次の都市機能を備えたまちづくりとともに、これらの都市機能を支える基盤の整備に鋭意努めているところであります。

しかしながら、慢性的な交通渋滞の解消や歩行者の安全確保を図るためには、道路整備の実情は未だ十分とはいえない状況にあり、広域連携等の推進を図るための道路整備をはじめとして、交通安全施設の整備が急務となっております。

つきましては、道路局所管盛岡市道路整備事業の着実な推進について御配慮いただきたく要望いたします。

道路局所管道路整備事業に係る要望箇所図



都市・地域整備局所管盛岡市街路事業の推進について

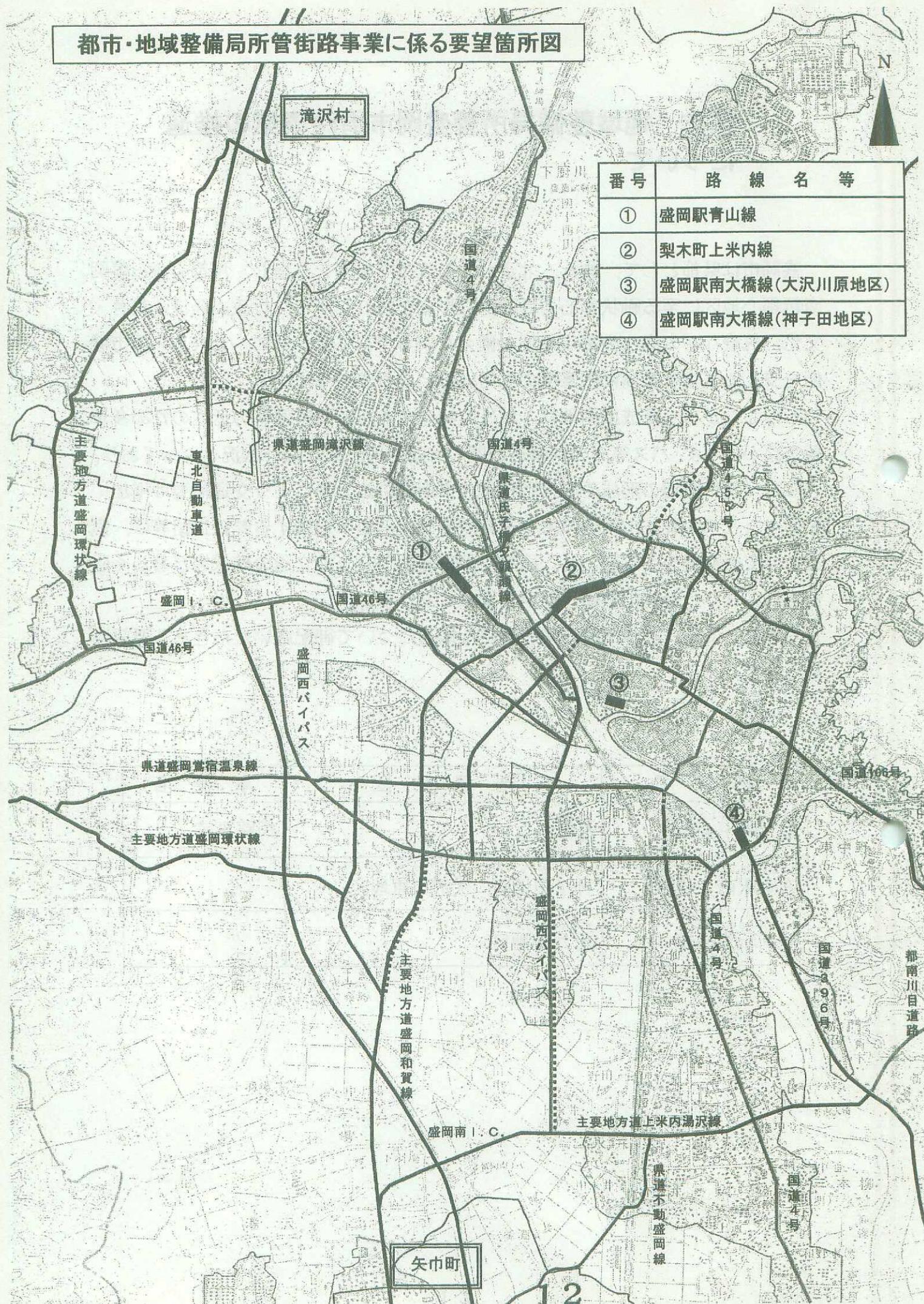
盛岡市は県都として、また、北東北の交流拠点都市を目指し、現都心から盛岡南新都心地区に至る軸状都心の計画的な形成を図りながら、行政、経済、教育・文化、医療などの高次の都市機能を備えたまちづくりとともに、これらの都市機能を支える基盤の整備に鋭意努力しているところであります。

しかしながら、既成市街地は、城下町特有である道路整備率の低さのため多車線道路が少なく、バス等の公共輸送機関の有効活用が図れない状況となっており、さらに、新市街地の形成や隣接町村への市街地の拡大等により交通需要は増加の傾向をたどり、既成市街地の主要道路や中心市街地へ連絡する幹線道路等は、恒常的な交通混雑を引き起こし、円滑な都市活動や安全な交通の確保等が著しく阻害されており、街路の整備が急務となっております。

つきましては、次の街路事業の着実な推進について御配慮いただきたく要望いたします。

路線名	要望地区	事業名
なしのきちょうかみよないせん 梨木町上米内線	なしのき ちく 梨木地区	街路事業
もりおかえきみなみおおはしせん 盛岡駅南大橋線	みこだちく おおさかわらちく 神子田地区、大沢川原地区	〃
もりおかえきあおやません 盛岡駅青山線	ぜんくねんちく 前九年地区	〃

都市・地域整備局所管街路事業に係る要望箇所図



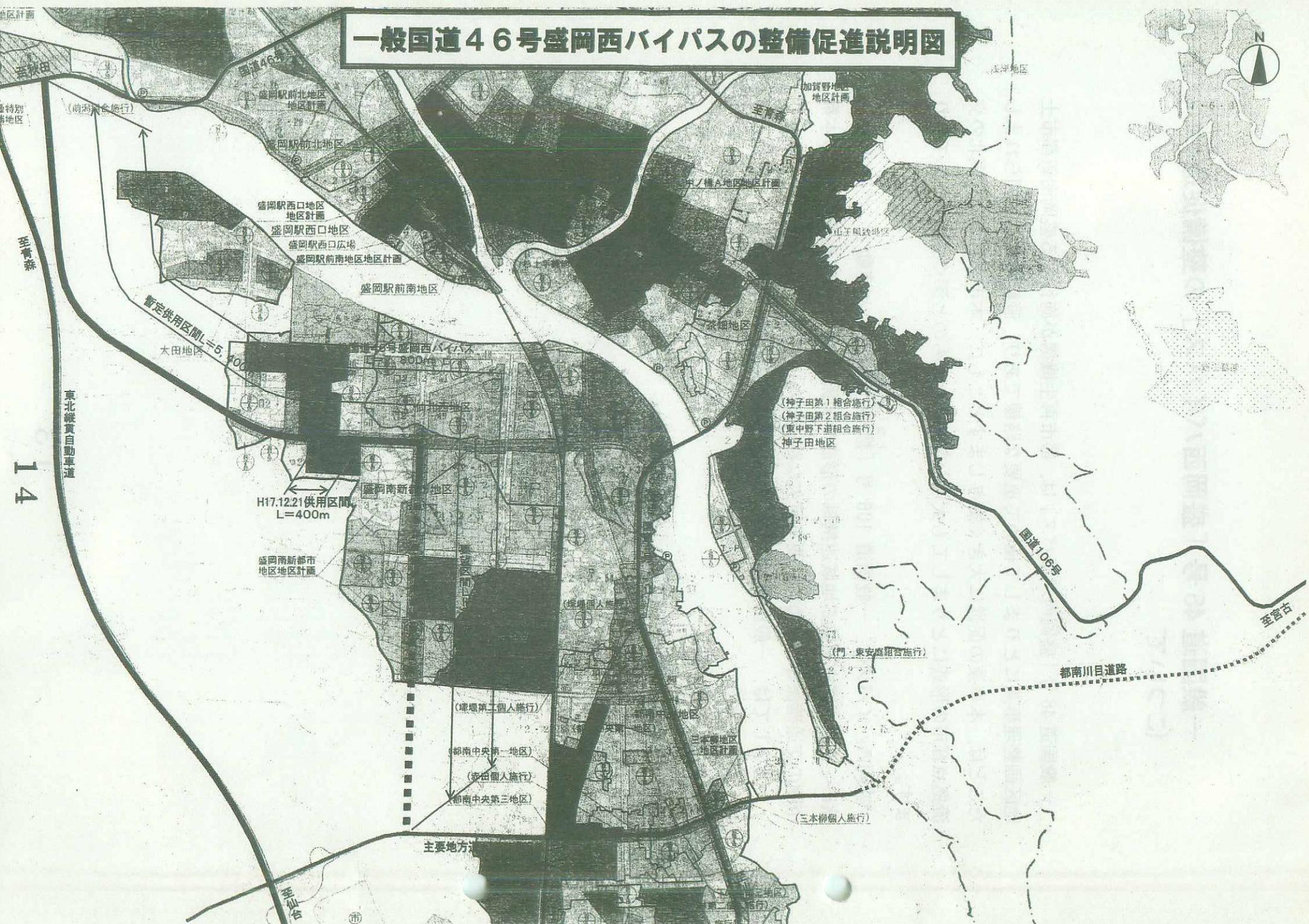
一般国道 46 号「盛岡西バイパス」の整備促進 について

一般国道 46 号「盛岡西バイパス」は、都市再生機構が施行する盛岡南新都市土地区画整理事業にとりまして極めて重要な路線であり、直轄事業化が図られましたことは、本事業の促進に大きく寄与しますとともに、本市が目指す北東北の交流拠点都市の形成にとりましても大きな前進となるものと深く感謝いたしております。

盛岡西バイパスは、一般国道 106 号「^{となんかわめ}都南川目道路」と連動する路線として、秋田～盛岡～宮古を結ぶ地域連携軸の形成や関係市町村との交流拠点となる本都市圏の交通確保等のために必要不可欠な路線となっております。

つきましては、一般国道 46 号「盛岡西バイパス」の整備促進について要望いたします。

一般国道46号盛岡西バイパスの整備促進説明図



盛岡南新都市土地区画整理事業の着実な 整備促進について

盛岡南新都市土地区画整理事業が着実に進展しておりますことは、国土交通省御当局の御配慮によるものと深く感謝いたしております。

本事業は、県都として、さらには北東北の交流拠点都市を目指す本市にとりまして、新たな都市機能の拡充を図り、地域の振興発展と住民福祉の一層の向上を推進する上で、極めて重要な事業でありますことから、着実な事業促進について要望いたします。

盛岡南新都市開発整備事業の整備促進要望図

清水組合施行



特別工業地区

太田地区土地区画整理事業(継続)

盛岡駅西口地区土地区画整理事業(継続)

浅岸地区土地区画整理事業(継続)

盛岡駅西口地区
地区計画

盛岡駅前南地区
河川環境整備事業(平石川)

太田地区

仙北西地区

盛岡南新都市地区

盛岡南新都市
地区地区計画

盛岡南新都市開発整備事業(継続)

バイパス

道明地区土地区画整理事業(継続)

(都南中央第三地区)

(神子田第1組合施行)
(神子田第2組合施行)
(東中野下道組合施行)
神子田地区

(門・東安陸組合施行)

盛岡市公共下水道事業費等の確保と県施行 流域下水道事業の整備促進について

北上川上流に位置している盛岡市は、流域町村が北上川水系を上水道源としているため、水質保全については特に重要な役割を担っており、地域における生活環境の改善や浸水区域の解消を推進するためにも、公共下水道の整備が急務となっております。

本市では、単独公共下水道（中川原処理区）及び北上川上流流域関連公共下水道（都南処理区）の整備促進と処理区域等の拡大に努め、平成18年度末の公共下水道人口普及率は83.4パーセントとなっております。

しかしながら、未供用区域解消のためには、流域下水道玉山幹線及び手代森幹線並びに流域関連公共下水道へ移行するために必要な都南幹線の早期整備が強く望まれております。

また、公共下水道未整備地区からの要望も多く、早急に整備を進める必要がありますが、近年の地方財政は一段と厳しい状況にあり、国庫補助が不可欠であります。

つきましては、盛岡市公共下水道事業費の確保のほか、補助対象範囲の拡大や岩手県が進める流域下水道事業の整備促進について要望いたします。

盛岡市内の直轄管理河川北上川水系治水事業 の促進について

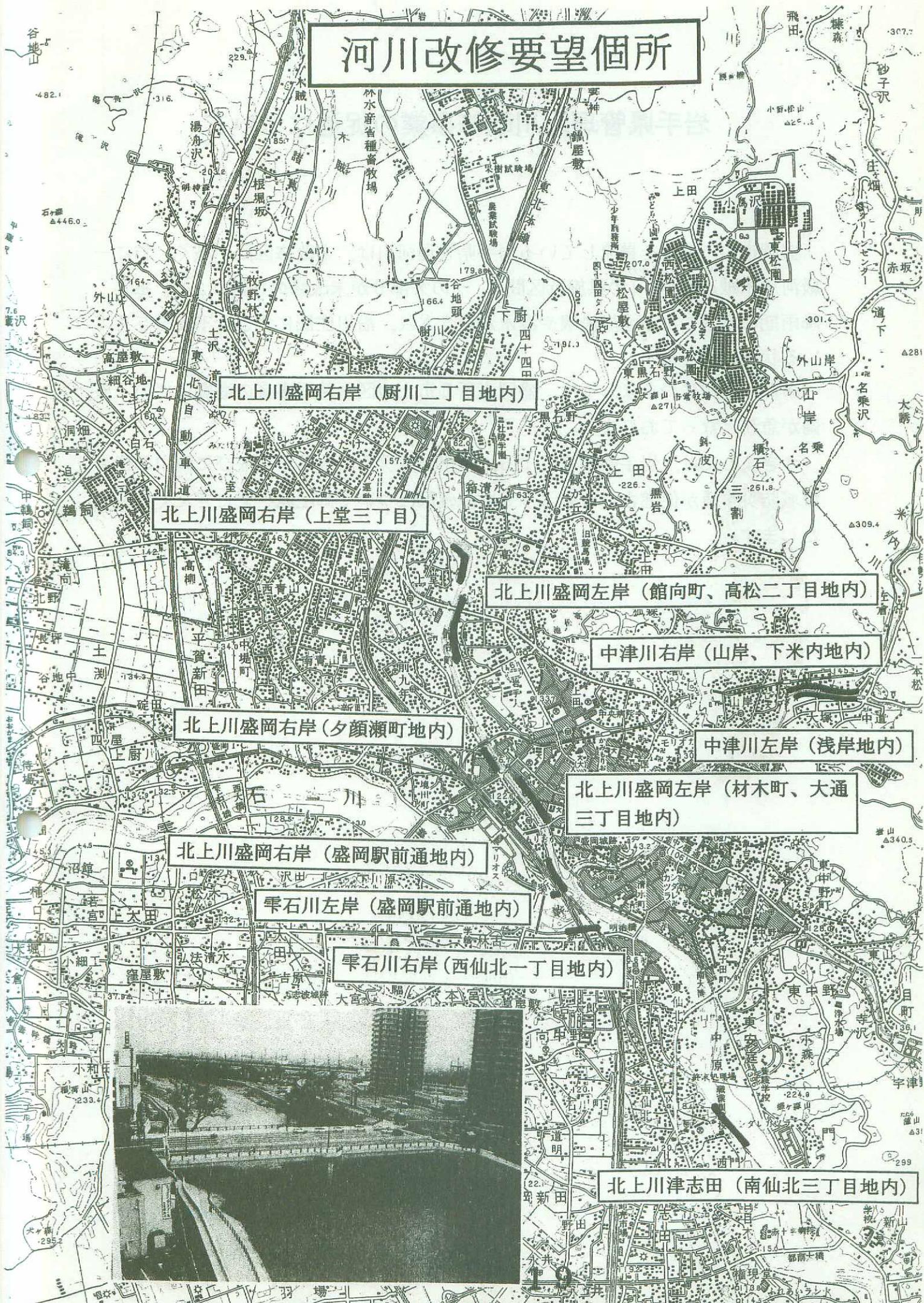
盛岡市内の直轄管理河川（北上川、中津川及び零石川）は着実に整備が進められ、その中でも北上川や中津川におきましては、市街地に配慮した快適でうるおいのある河川環境の創出や災害復旧など、積極的に取り組んでいただき深く感謝いたしております。

しかしながら、北上川、中津川、零石川の3河川は、一部未改修の状態にあるため、降雨期の増水による河岸決壊や無堤箇所の浸水が懸念され、流域住民に大きな不安を与えていたります。特に、零石川における北上川合流点の左岸が無堤区間となっておりますことから、早急な整備が強く望まれております。

つきましては、近年、全国的に激甚な災害が頻発しておりますことから、災害に対し安全で安心な都市づくりのため、必要な治水事業費を確保し、河川改修事業の促進を図るとともに、未改修箇所の早期着手について要望いたします。

また、洪水時の的確な情報伝達や、地域との連携・協働による維持管理の推進など、より適切な河川管理の推進について御配慮いただきたく併せて要望いたします。

河川改修要望個所



岩手県管理河川改修事業の促進について

盛岡市の市街地を貫流している岩手県管理河川は、未改修区間が多く、特に一級河川木賊川と南川の県施行区間は、その大部分が未改修の状態にあり、毎年、降雨期の増水による河岸決壊や浸水が懸念され、沿川住民に大きな不安を与えている状況にあります。

また、南川につきましては、盛岡南新都市土地区画整理事業の進展に伴い、整備が急務となっております。

つきましては、岩手県が施行する木賊川の基幹河川改修事業並びに南川の総合流域防災事業が促進されますよう、財源確保について御配慮いただきたく要望いたします。

岩手県河川改修事業



みなみ
かわ

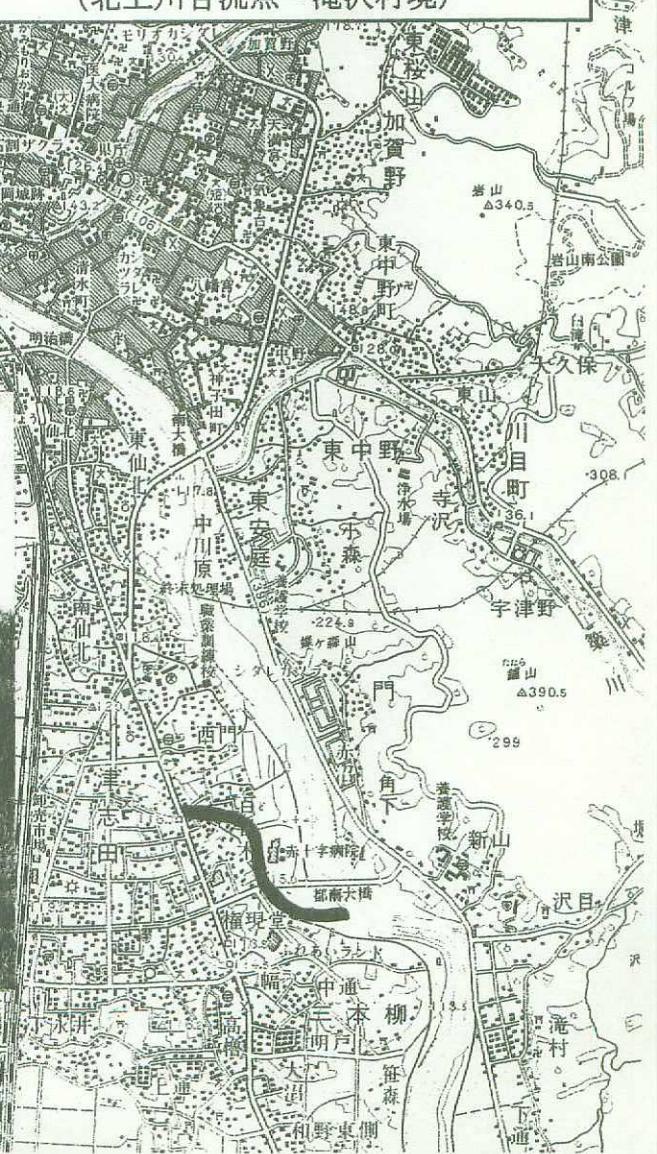
築堤護岸

(北上川合流点～国道4号)

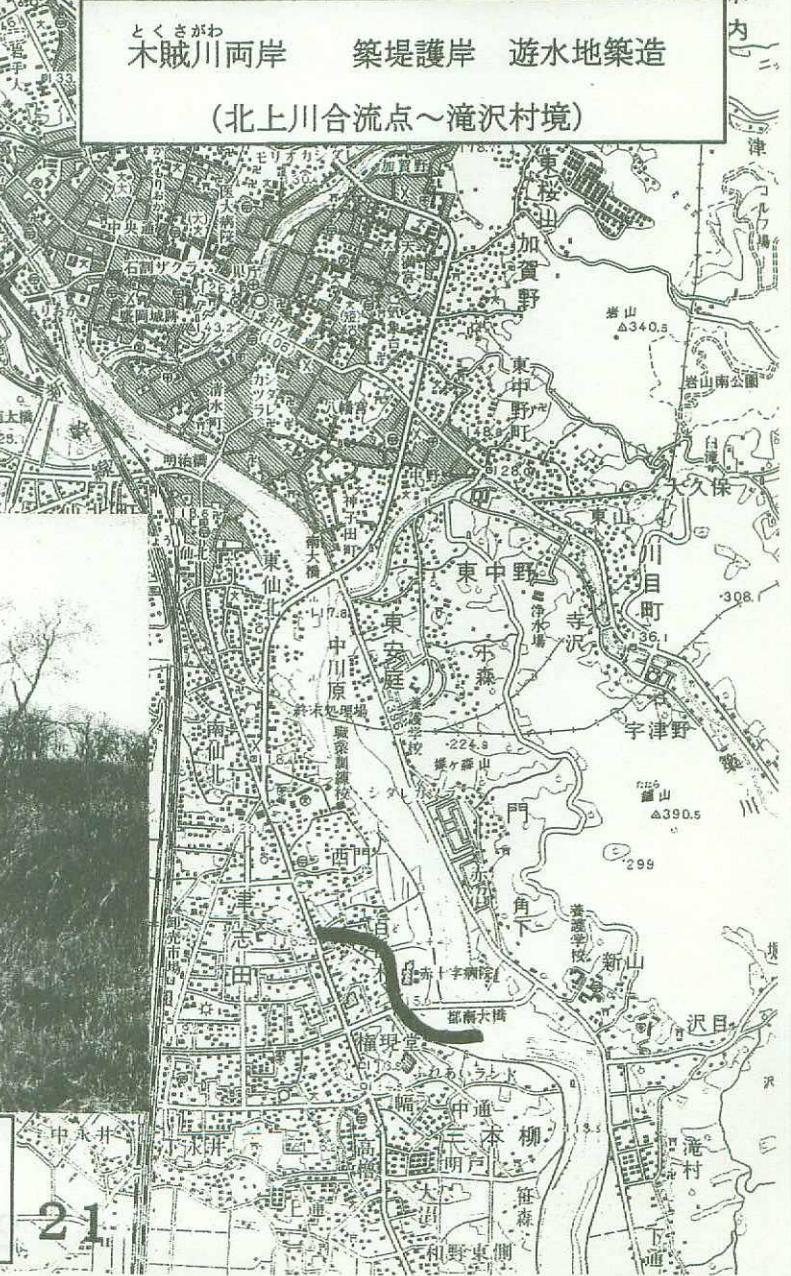
21

とくさがわ
木賊川両岸 築堤護岸 遊水地造成

(北上川合流点～滝沢村境)



21



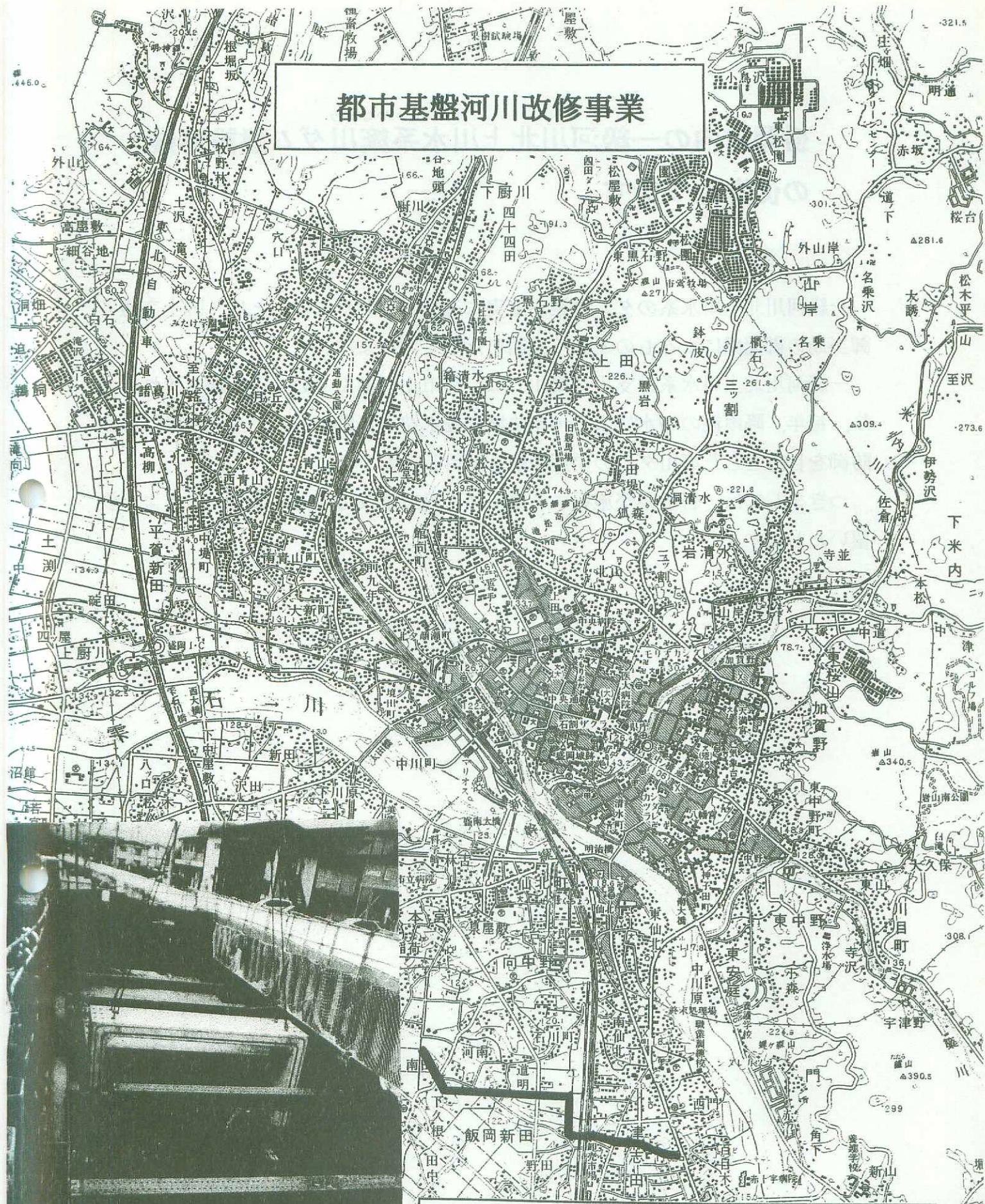
都市基盤河川改修事業に係る国庫補助金の確保について

盛岡市内を貫流する一級河川北上川水系南川は、毎年、降雨期には洪水による浸水被害が懸念されており、沿川住民の不安を解消するため、早期の河川改修が強く要望されております。

また、当河川は、盛岡南新都市土地区画整理事業の進展に伴い、雨水の流出量が増加し、整備が急務となっております。

つきましては、都市基盤河川改修事業として整備の促進が図られますよう国庫補助金の確保について要望いたします。

都市基盤河川改修事業



都市基盤河川 南川 (津志田~飯岡新田) L = 3, 400 m

盛岡市内の一級河川北上川水系築川ダム建設事業 の促進について

一級河川北上川水系のダム事業が着実に進展しておりますことは、国土交通省御当局の御配慮によるものと深く感謝いたしております。

一級河川北上川水系の支川「築川」は、都市化が進んでいる市街地を流れおり、毎年、降雨期の増水による河岸決壊や浸水被害が懸念され、沿川住民は洪水防御を目的とした築川ダムの早期完成を期待しております。

つきましては、岩手県が施行する築川ダム建設事業の促進が図られますよう要望いたします。

やながわ
築川ダム建設事業



築川ダム（北上川水系築川）

H14.7.11台風6号による堤防崩落現場(応急処置)

25

急傾斜地崩壊対策事業並びに砂防事業の 財源確保について

がけ崩れを含めた土砂災害から地域住民の生命と財産を守り、安全な生活環境を確保するため実施されております急傾斜地崩壊対策事業及び砂防事業につきまして、着実な事業の推進が図られておりますのも、国土交通省御当局の御配慮によるものと深く感謝いたしております。

つきましては、急傾斜地崩壊対策事業「高松四丁目地区」及び盛岡市内の砂防事業を推進するため、財源を確保し、岩手県事業の促進が図られますよう要望いたします。

急傾斜地崩壊対策及び砂防事業

急傾斜地崩壊対策事業

(高松四丁目地区)



国指定史跡志波城跡並びに盛岡城跡整備事業 に係る国庫補助金の交付について

当市所在の史跡志波城跡並びに盛岡城跡につきましては、発掘調査、用地取得、史跡整備等において文化庁御当局の御配慮をいただき、史跡の適正な保存管理及び整備活用が順調に推移しておりますことに対しまして深く感謝申し上げます。

史跡志波城跡におきましては、用地取得事業を継続し、今後とも史跡の保存に努めてまいりますが、平成9年に開園しました志波城古代公園を地域の拠点史跡としてさらに有効活用できるよう、史跡整備を推進することが切望されております。

また、史跡盛岡城跡は、盛岡市のシンボルとして、市民はもとより本市を訪れる多くの人々に親しまれており、その保存整備に鋭意努力しているところであります。史跡の主要部分である石垣の損傷が著しく、抜本的な解体修復工事が必要とされ、昭和59年度から文化庁御当局の御配慮により、国庫補助事業として修理工事が進められております。

つきましては、史跡志波城跡の用地取得事業及び史跡整備事業並びに史跡盛岡城跡の保存整備事業の推進に係る国庫補助金の交付について要望いたします。

県予算に対する統一要望事項

一般国道 106 号「都南川目道路」の整備促進 について

市町村路線（）を直線で市古宮市西内吉安東の県道有平スル、県道川口前田線（）

一般国道 106 号は、太平洋沿岸の重要港湾都市宮古市を起点として、県都盛岡市に至る延長約 93 km の路線であり、さらには一般国道 46 号と連結し、日本海沿岸の主要都市秋田市を結ぶ県央部横軸大動脈として、岩手・秋田両県の産業・経済・文化の交流や観光開発等において大きな役割を担う極めて重要な路線であります。

また、東北縦貫自動車道及び東北新幹線による中央と東北を結ぶ縦の高速交通軸の効果を北東北全域に波及させ、国土の均衡ある発展に重要な役割を果たしている路線でもあります。

つきましては、広大な面積を有する岩手県において、各都市間の時間距離を短縮するとともに、宮古～盛岡～秋田の地域集積圏相互の連携強化を図るため、一般国道 106 号「都南川目道路」の整備促進を国に働きかけていただき要望いたします。

この度、大変御機嫌よく、第三回「宮古川美術館前橋跡古宮」（）がおひびき。すぐさま、さくらんぼの通印替へむけに音羽アリーナ（）が被風暴の北東、（）止。このとき本店記念第一号別館の販売部屋の開催（）が実現（）お丁寧吉川、多謝御本（）をある下駄別館一き奉行開設の販賣の計画、新規・拡張の複数北東で、（）下駄別館（）開設（）お丁寧（）を（）幕内（）止の入居の間因宝能助（）おまじない（）星野（）六番町（）アリ（）吉川（）馬

一般国道 106 号の直轄指定区間編入について

一般国道 106 号は、太平洋沿岸の重要港湾都市宮古市を起点とし、県都盛岡市に至る延長約 93 km の路線であり、さらには一般国道 46 号と連結し、日本海沿岸の主要都市秋田市を結ぶ県央部横軸大動脈として、岩手・秋田両県の産業・経済・文化の交流や観光開発等において大きな役割を担う極めて重要な路線あります。

また、東北縦貫自動車道及び東北新幹線による中央と東北を結ぶ縦の高速交通軸の効果を北東北全域に波及させ、国土の均衡ある発展に寄与する重要な路線でもあります。

しかしながら、本路線は北上高地を越え、蛇行する渓流に沿って曲折した道路であり、また、冬期間においては、積雪、凍結による交通障害が地域経済の発展を妨げる大きな要因ともなっております。

このような状況から、平成 6 年 12 月に地域高規格道路として指定を受け、一部区間については、「^{となんかわめ}都南川目道路」として直轄権限代行により整備に着手されているほか、「^{やながわ}宮古盛岡横断道路築川道路」につきましても整備が大きく進展しております、東北の骨格道路としての位置付けが一層明確になっているところです。

つきましては、災害時や冬期間の道路交通の確保を一段と確かなものとし、北東北地域の産業・経済・文化の交流や観光開発等を一層促進するために、本路線を直轄指定区間に編入の上、一般国道 46 号と併せて一体的に国が管理されますよう國に働きかけていただきたく要望いたします。

道路局所管盛岡市道路整備事業の推進について

盛岡市は県都として、また、北東北の交流拠点都市を目指し、行政、経済、教育・文化、医療などの高次の都市機能を備えたまちづくりとともに、これらの都市機能を支える基盤の整備に鋭意努めているところであります。

しかしながら、慢性的な交通渋滞の解消や歩行者の安全確保を図るために、道路整備の実情は未だ十分とはいえない状況にあり、広域連携等の促進を図るための道路整備をはじめとして、交通安全施設の整備が急務となっております。

つきましては、道路局所管盛岡市道路整備事業の着実な推進について御配慮いただきたく要望いたします。

路 条	目 次	各 種
主な沿革	歴史と現状	内閣本部
現状	主要な問題	内閣本部
今後	対応方針	内閣本部

都市・地域整備局所管盛岡市街路事業の推進について

盛岡市は県都として、また、北東北の交流拠点都市を目指し、現都心から盛岡南新都心地区に至る軸状都心の計画的な形成を図りながら、行政、経済、教育・文化、医療などの高次の都市機能を備えたまちづくりとともに、これらの都市機能を支える基盤の整備に鋭意努力しているところであります。

しかしながら、既成市街地は、城下町特有である道路整備率の低さのため多車線道路が少なく、バス等の公共交通機関の有効活用が図れない状況となっており、さらに、新市街地の形成や隣接町村への市街地の拡大等により交通需要は増加の傾向をたどり、既成市街地の主要道路や中心市街地へ連絡する幹線道路等は、恒常的な交通混雑を引き起こし、円滑な都市活動や安全な交通の確保等が著しく阻害されており、街路の整備が急務となっております。

つきましては、次の街路事業の着実な推進について御配慮いただきたく要望いたします。

路線名	要望地区	事業名
なしのきちょうかみよないせん 梨木町上米内線	なしのき ちく 梨木地区	街路事業
もりおかえきみなみおおはしせん 盛岡駅南大橋線	みこだちく おおさかわらちく 神子田地区、大沢川原地区	〃
もりおかえきあおやません 盛岡駅青山線	せんくねんちく 前九年地区	〃

盛岡市内の県道の整備促進について

盛岡市は、現都心から盛岡南新都心地区に至る軸状都心の計画的な形成を図りながら、行政、経済、教育・文化、医療などの高次の都市機能を備えたまちづくりを進めるとともに、これらの都市機能を支える基盤施設の効率的な整備に鋭意努力しているところであります。

この中で、新市街地の形成や周辺町村の市街地拡大に伴う本市への交通需要の増加等により、随所で恒常的な交通混雑が発生するなど、市民生活はもとより経済活動にも影響を及ぼしており、円滑な交通の確保を図るため、幹線道路の整備が急務となっております。

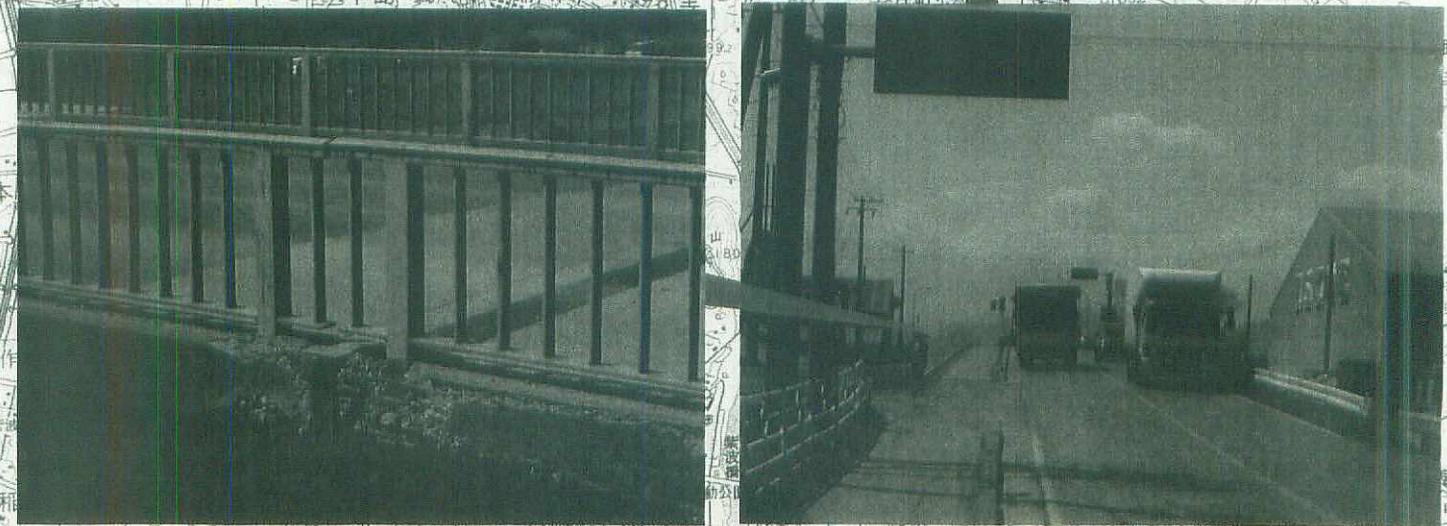
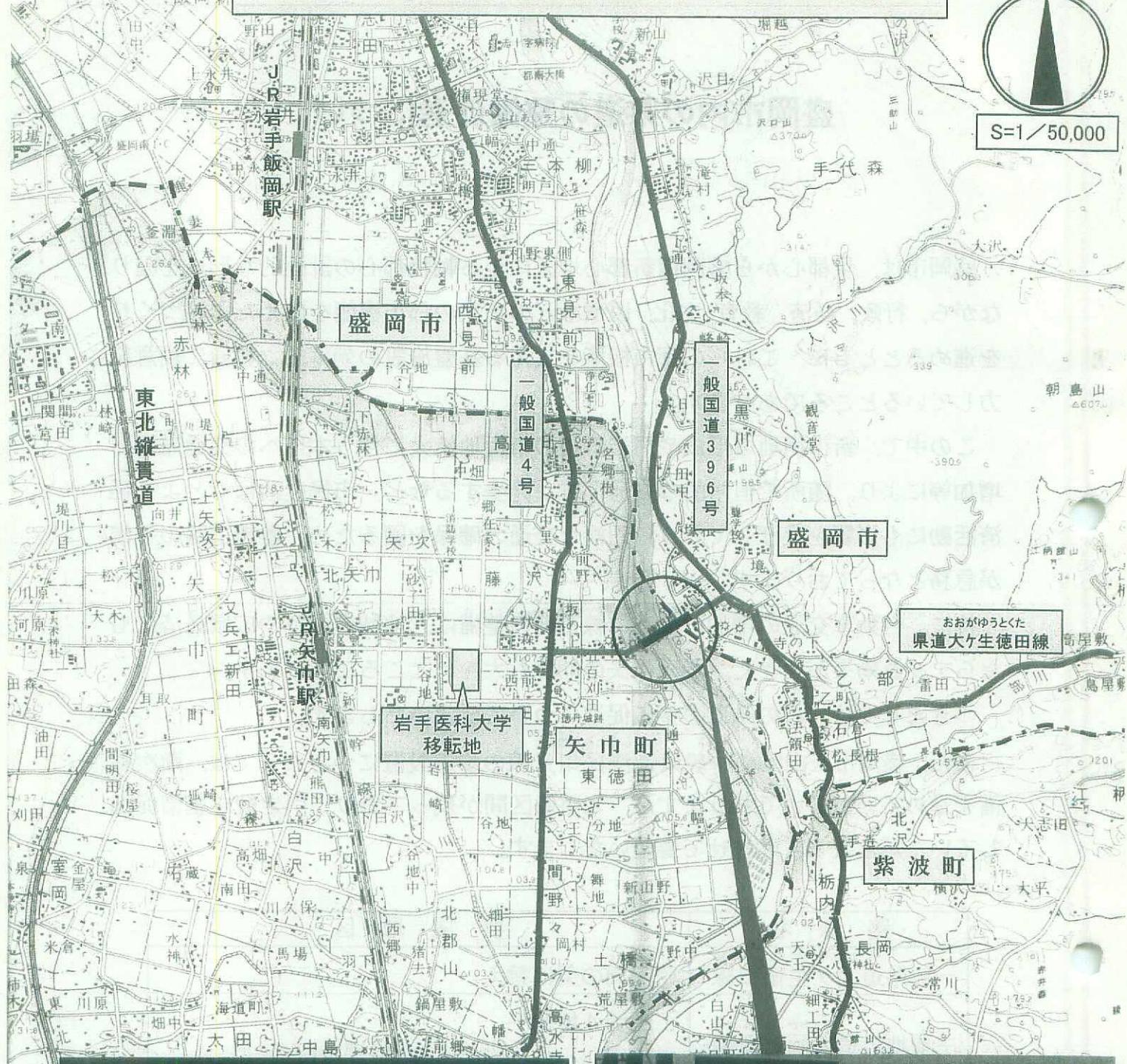
特に、自動車交通の増加に伴う幹線道路の整備は、地域づくりや広域経済にもたらす波及効果が大きく、関係住民の期待も大きいところであります。

つきましては、次の県道の整備促進について要望いたします。

また、盛岡市玉山区の一般県道渋民川又線の歩道設置につきましては、漸次整備を進めていただいておりますが、未整備区間が残っており、引き続き整備促進していただきますよう併せて要望いたします。

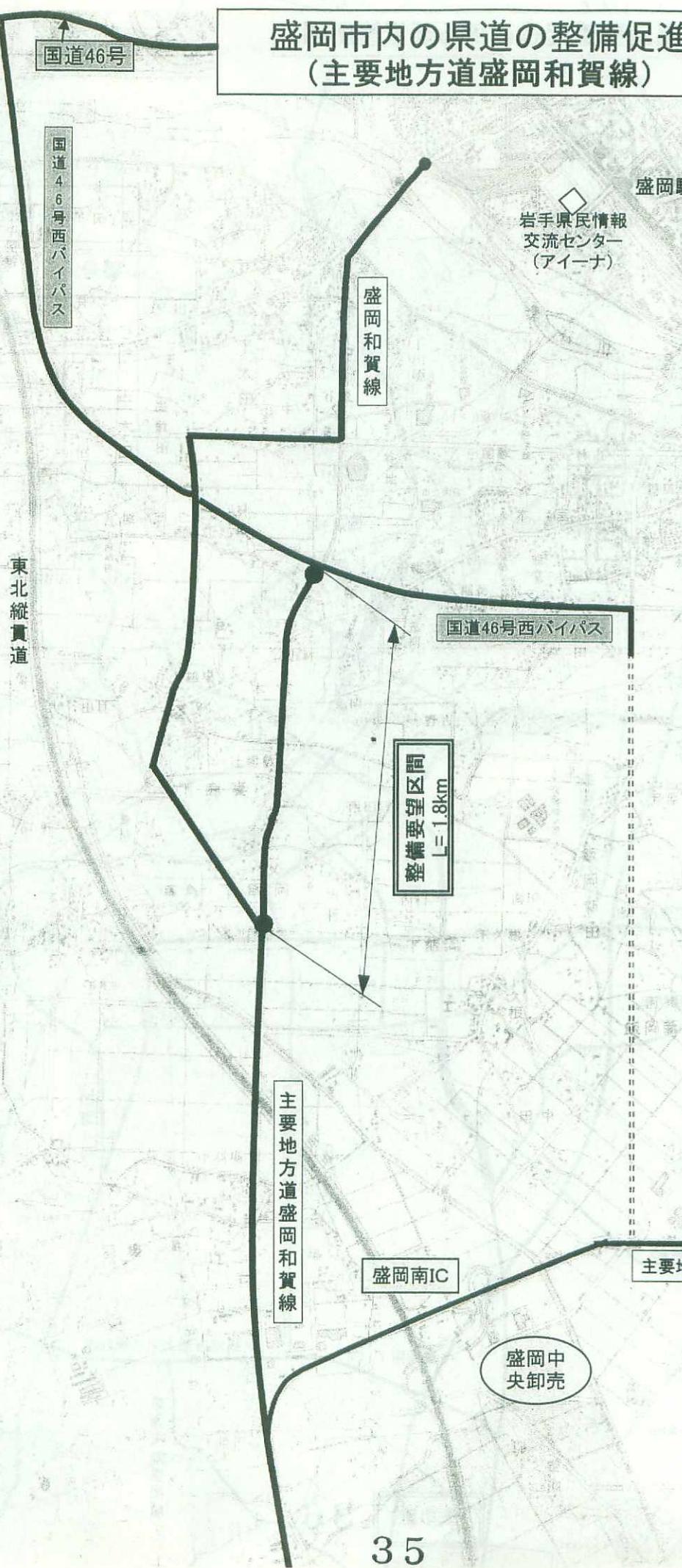
路 線 名	要 望 地 区
一般県道大ヶ生徳田線 おおがゆうとくたせん	とくたばし 徳田橋の架け替え
主要地方道盛岡和賀線 もりおか わ が せん	しもいいおか 下飯岡4地割～ 国道46号西バイパス (本宮字小幅) もとみや こはば
都市計画道路 むかいなかのあべたてせん 向中野安倍館線	せんほく 仙北一丁目から仙北二丁目地区
	ぜんくくな 前九年二丁目から上堂一丁目地区 かみどう
一般県道渋民川又線 しぶたみかわまたせん	たまやまく もんぜんじ たかこう 玉山区字門前寺及び字鷹高地区

盛岡市内の県道の整備促進(徳田橋架替整備)

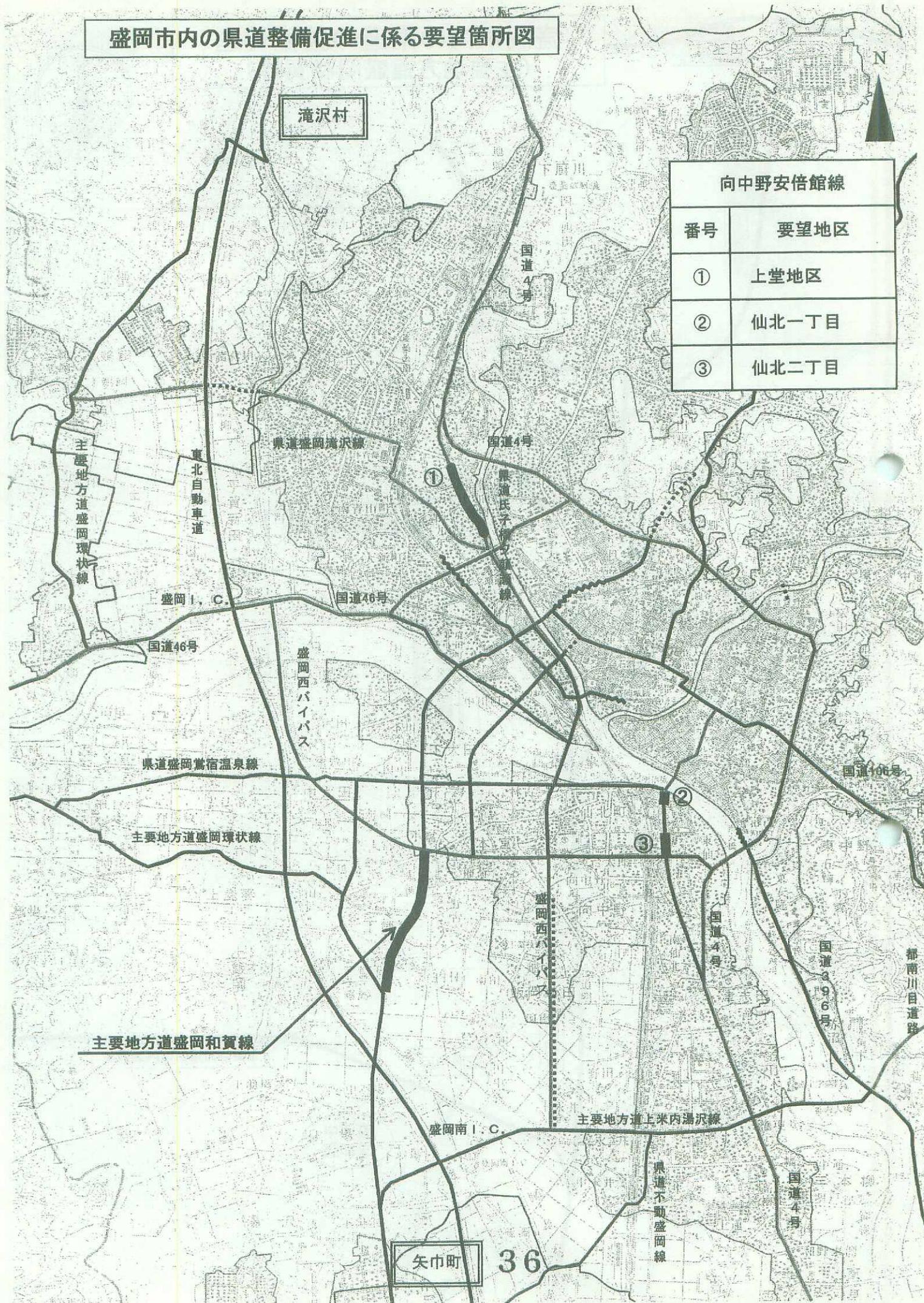


盛岡市内の県道の整備促進 (主要地方道盛岡和賀線)

S=1/25,000



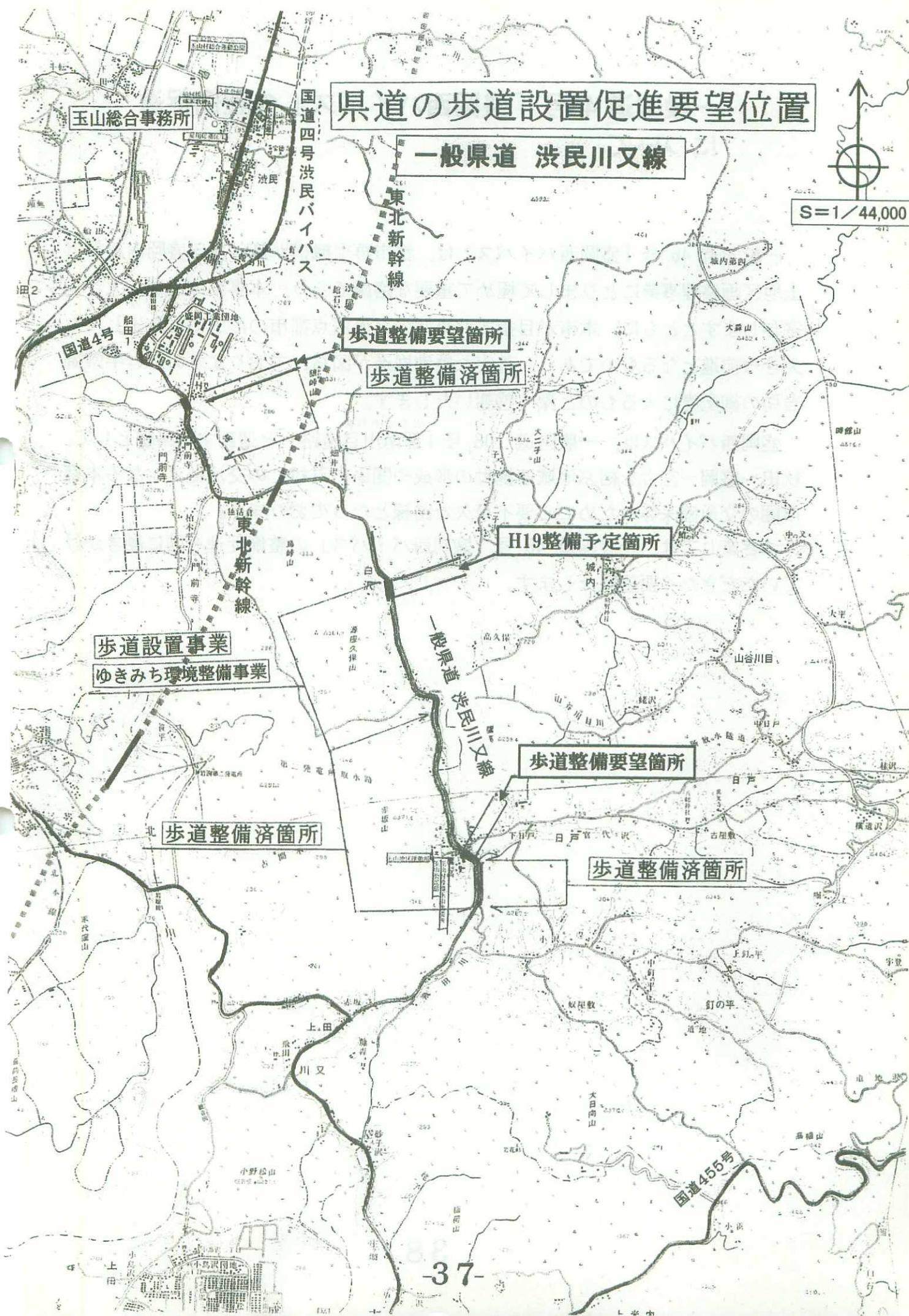
盛岡市内の県道整備促進に係る要望箇所図



県道の歩道設置促進要望位置

一般県道 渋民川又線

S=1/44,000



一般国道 46号「盛岡西バイパス」の整備促進 について

一般国道 46 号「盛岡西バイパス」は、都市再生機構が施行する盛岡南新都市地区画整理事業にとりまして極めて重要な路線であり、本事業の促進に大きく寄与しますとともに、本市が目指す北東北の交流拠点都市の形成にとりましても大きな前進となるものであり、着実な整備推進が図られておりますのも岩手県御当局の御配慮によるものと深く感謝いたします。

盛岡西バイパスは、一般国道 106 号「^{となんかわめ}都南川目道路」と連動する路線として、秋田～盛岡～宮古を結ぶ地域連携軸の形成や関係市町村との交流拠点となる本都市圏の交通確保等のために必要不可欠な路線となっております。

つきましては、一般国道 46 号「盛岡西バイパス」の整備促進を国に働きかけていただきたく要望いたします。

盛岡南新都市土地区画整理事業の着実な整備促進について

盛岡南新都市土地区画整理事業が着実に進展しておりますことは、岩手県御当局の御支援、御指導によるものと深く感謝いたしております。

本事業は、県都として、さらには北東北の交流拠点都市を目指す本市にとりまして、新たな都市機能の拡充を図り、地域の振興発展と住民福祉の一層の向上を推進する上で、極めて重要な事業でありますことから、着実な事業促進について要望いたします。

盛岡市公共下水道事業費等の確保と流域下水道事業の整備促進について

北上川上流に位置している盛岡市は、流域市町村が北上川水系を上水道源としているため、水質保全については特に重要な役割を担っており、地域における生活環境の改善及び浸水区域の解消を推進するためにも、公共下水道の整備が急務となっております。

本市では、単独公共下水道（中川原処理区）及び北上川上流流域関連公共下水道（都南処理区）の整備促進と処理区域等の拡大に努め、平成18年度末の公共下水道人口普及率は83.4パーセントとなっております。

しかしながら、未供用区域解消のためには流域下水道玉山幹線及び手代森幹線並びに流域関連公共下水道へ移行するために必要な都南幹線の早期整備が強く望まれております。

また、公共下水道未整備地区からの要望も多く、早急に整備を進める必要がありますが、近年の地方財政は一段と厳しい状況にあり、国庫補助が不可欠であります。

つきましては、盛岡市公共下水道事業費の確保のほか、補助対象範囲の拡大や流域下水道事業の整備促進について要望いたします。

岩手県管理河川改修事業の促進について

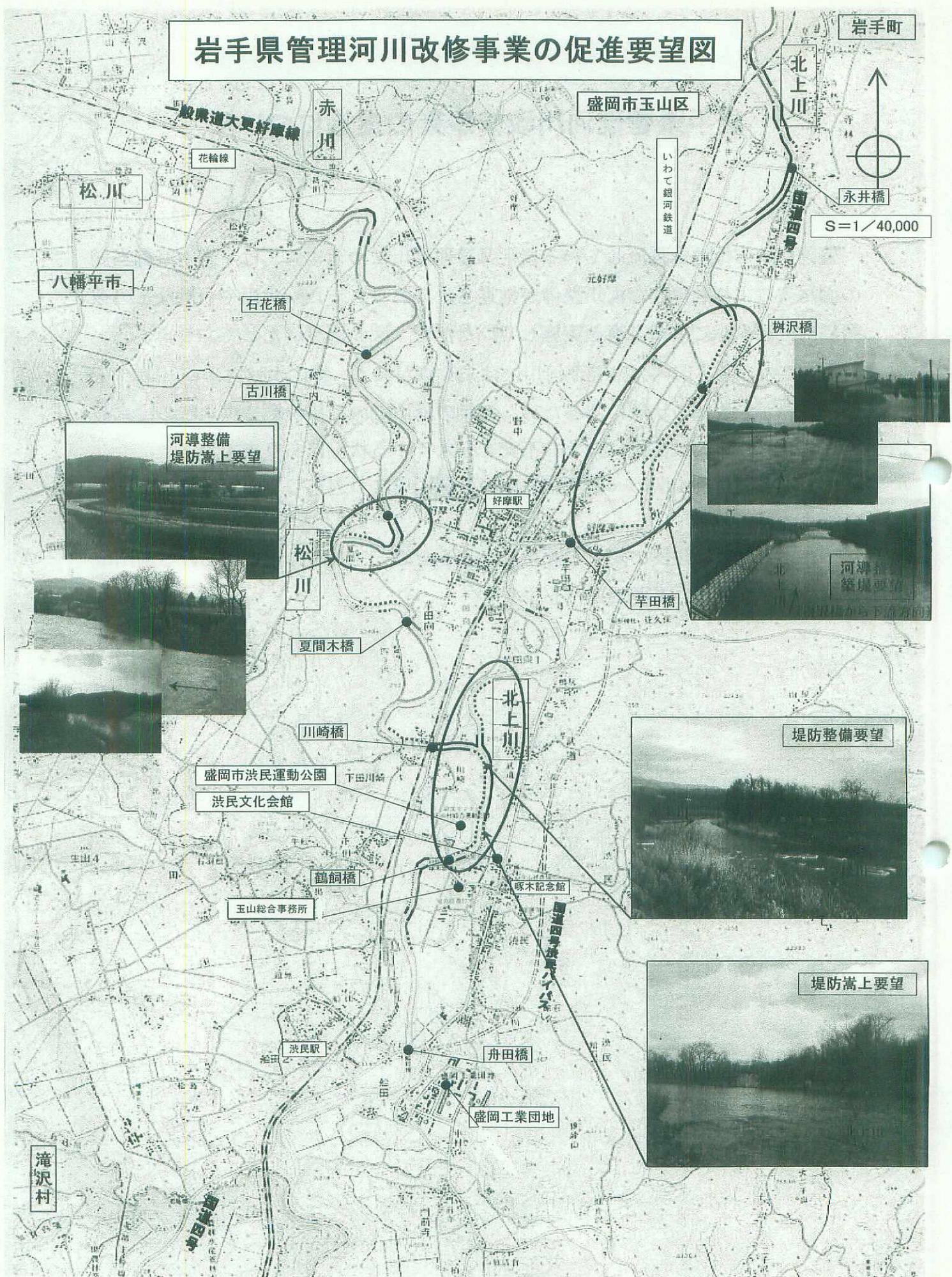
盛岡市の市街地を貫流している岩手県管理河川につきましては、岩手県御当局の御尽力により継続的な河川整備が推進されており、また、大雨や台風などの被害に対し速やかに復旧工事を実施していただき、深く感謝いたしております。

しかしながら、市内の県管理河川には未改修が多く、特に木賊川と南川は、その大部分が未改修の状態にあるため、毎年の降雨期の河岸決壊や洪水時の浸水被害が懸念され、流域住民に大きな不安を与えていたる状況にあります。

また、盛岡市玉山区の一級河川北上川及び松川につきましても同様の状況下にあります。

つきましては、住民の安全な暮らしを守るために、これらの河川における河川改修事業の促進について要望いたします。

岩手県管理河川改修事業の促進要望図



都市基盤河川改修事業に係る国庫補助金並びに 県費補助金の確保について

盛岡市内を貫流する一級河川南川は沿川の宅地化が進み、毎年、降雨期には洪水による浸水被害が懸念され、流域住民に不安を与えていた実情にあります。また、上流で実施されております盛岡南新都市土地区画整理事業が進展したことから、河川改修の早期整備が強く要望されております。つきましては、南川の整備に向けて、国庫補助金並びに県費補助金の確保について要望いたします。

築川ダム建設事業の促進について

築川ダム建設事業が着実に進展しておりますことは、岩手県御当局の御尽力によるものと深く感謝いたしております。

一級河川北上川水系築川は、降雨期の増水による河岸決壊や浸水被害が懸念され、地域住民におきましては、洪水防御を目的とした築川ダム建設事業の早期完成を期待しております。

つきましては、築川ダム建設事業の促進について要望いたします。

急傾斜地崩壊対策事業並びに砂防事業の促進について

がけ崩れを含めた土砂災害から地域住民の生命と財産を守り、安全な生活環境を確保するため、急傾斜地崩壊対策事業及び砂防事業が着実に実施されておりまることは、岩手県御当局の御配慮によるものと深く感謝いたしております。

つきましては、急傾斜地崩壊対策事業の「高松四丁目地区」及び市内の砂防事業の促進について要望いたします。

たかまつよんちょうめ



携帯電話の不感地域解消対策の推進について

携帯電話の利用は、その急激な普及に伴って、そのニーズがますます高まっています。また、災害時における緊急連絡にも役立つことから、地域住民から不感地域解消について強い要望があるところです。

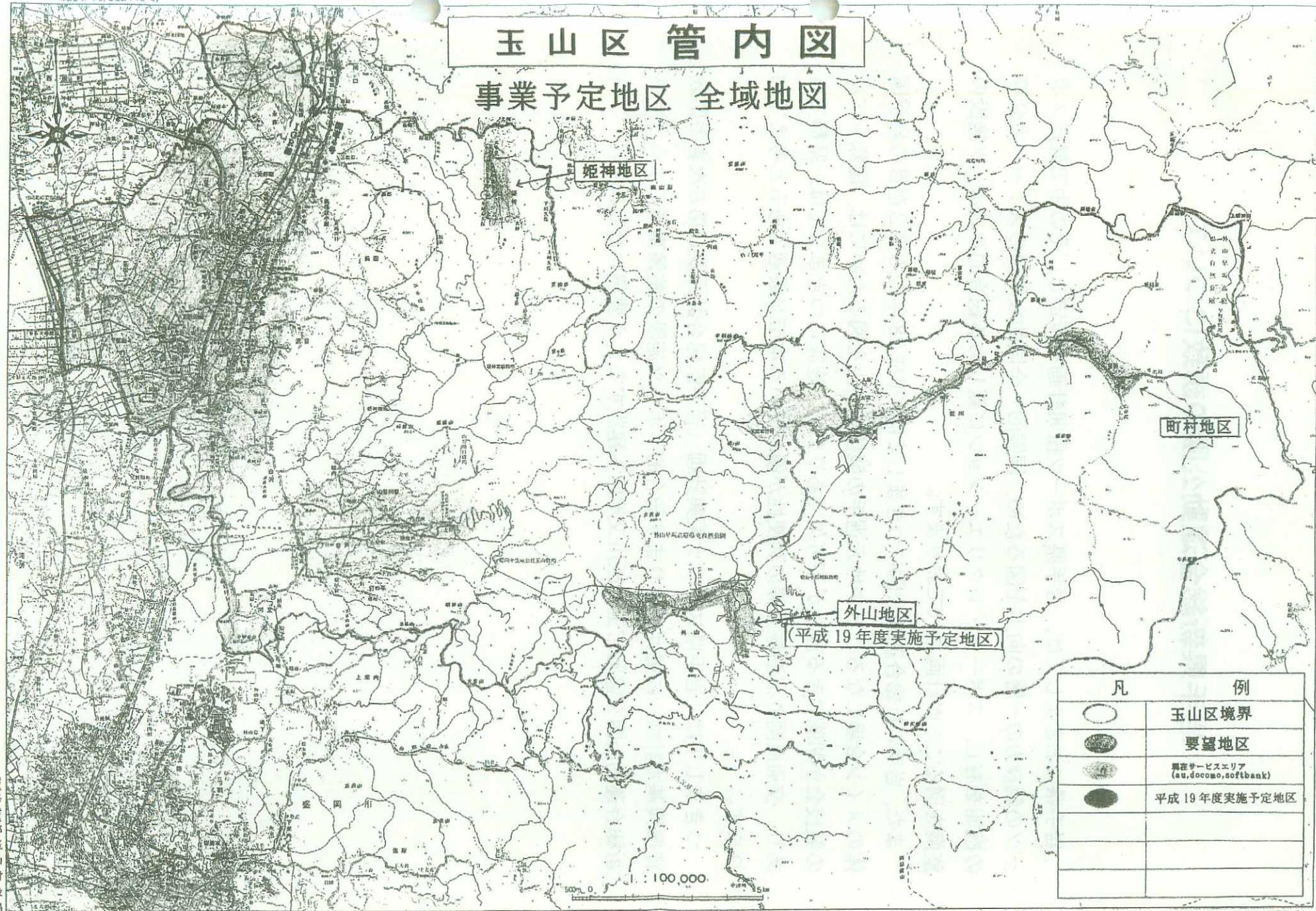
しかしながら、盛岡市玉山区においては、国道4号、国道282号及びIGRいわて銀河鉄道の沿線並びに県単独事業の実施により県道渋民川又線及び国道455号の沿線の一部が通信エリアに入っているものの、それ以外の地域は不感地域となっております。

特に、姫神山の北側に位置する姫神地区のほか、県内横断主要道である国道455号沿線の町村地区は、全く携帯電話が通じない状況であります。

つきましては、こうした不感地域を解消するため、県単独事業の継続実施による財政支援を強く要望いたしますとともに、国庫補助事業の予算枠の拡充や採択要件の緩和など、更なる整備推進施策を講じるよう国に働きかけていただきたいと要望いたします。

玉山区管内図

事業予定地区 全域地図

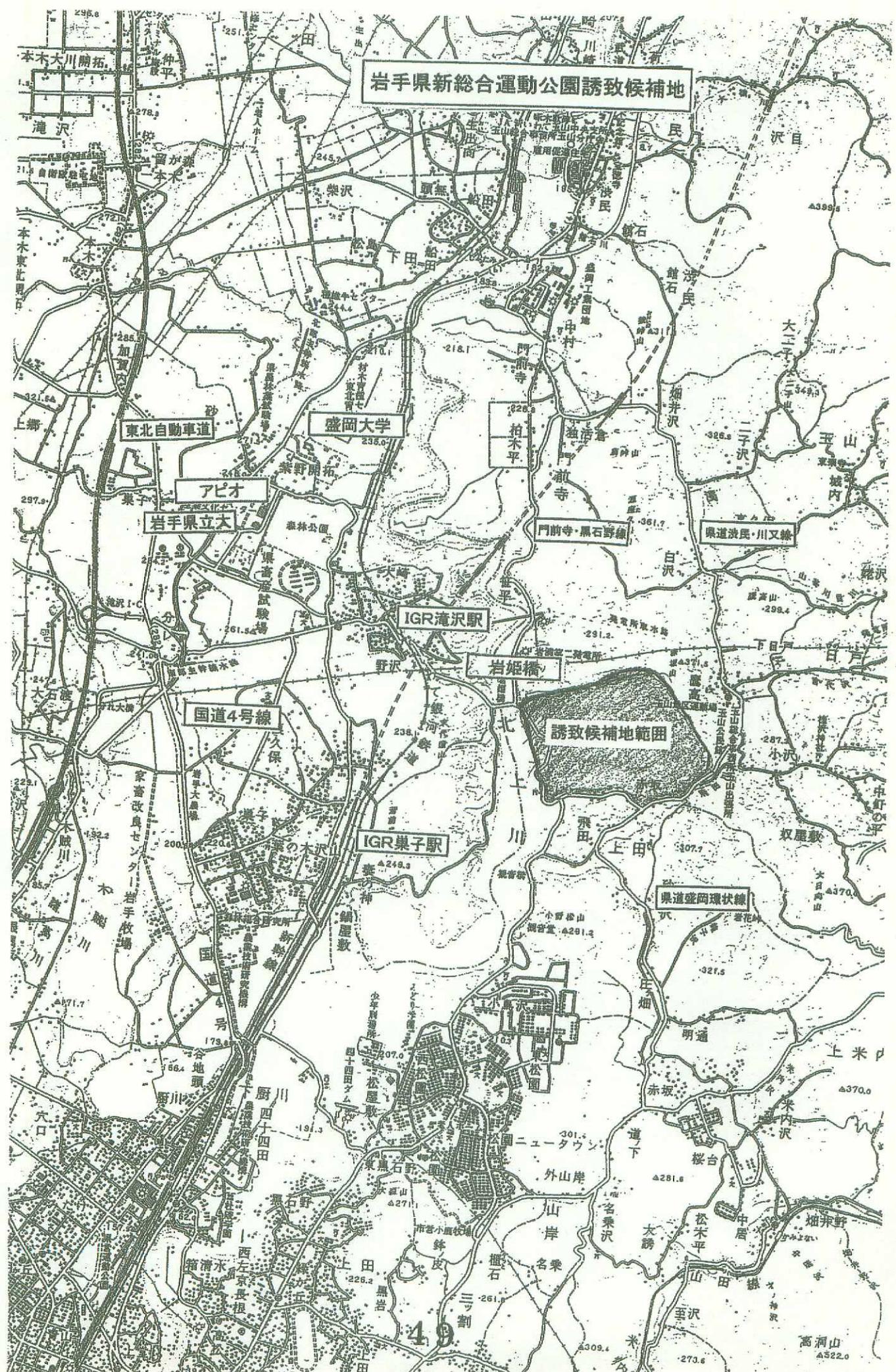


岩手県新総合運動公園の誘致について

岩手県におきましては、岩手県スポーツ振興計画を策定し、その中で競技スポーツの競技力の一層の向上を図るため、国際的・全国的な規模のスポーツ大会等の機能を有し、スポーツ・レクリエーションに親しめる総合的なスポーツ施設の整備を図ることが計画されております。

また、岩手県新総合運動公園につきましては、平成28年ごろに2巡目の岩手国体のメイン会場になることや地元選手の競技力向上を図るために、国際レベルの競技会が開催できる施設が不可欠であります。建設につきましては、県都でもあり、交通機関や宿泊施設等の利便性が優れている本市が最適であると考えております。

つきましては、岩手県スポーツ振興計画（岩手県総合計画及び第8次岩手県教育振興基本計画）に掲げております総合的スポーツ施設の整備事業による岩手県新総合運動公園を盛岡市玉山区川又地区へ建設するよう要望いたします。



平成 19 年度 国・県予算要望成果
(平成 19 年 5 月 28 日現在)

平成 19 年度国予算要望成果

注：件名欄に（国、県）とあるのは、国及び県の両方に要望した項目です。

No.	件 名	要望内容（要望成果）																																												
1	一般国道 106 号「都南川目道路」の整備促進について (国、県)	整備促進 〔「宮古盛岡横断道路」のうち築川道路については、継続して事業が実施されており、また、都南川目道路については、平成 17 年度から継続して用地補償契約が実施されたほか、埋蔵文化財調査や改良工事にも着手された。〕																																												
2	一般国道 106 号の直轄指定区間編入について (国、県)	直轄指定区間編入 〔東北地方整備局道路部から、最近は、3 桁国道については、全国的に直轄管理区間に編入しない方向である旨の説明があった。〕																																												
3	一般国道 4 号茨島跨線橋以北の拡幅整備の促進について	整備促進 〔今年 3 月 30 日、岩手河川国道事務所から「平成 19 年度中に事業化を図ることを決定した」との連絡を受けている。 平成 19 年度予算 調査費 20,000 千円〕																																												
4	一般国道 4 号渋民バイパスの全線整備促進について	整備促進 〔一般国道 4 号の渋民バイパス（全体区間 5.6 km）のうち、未着工区（約 3.1 km）について 平成 19 年度予算 用地費・調査費 150,000 千円〕																																												
5	道路局所管盛岡市道路整備事業の推進について (国、県)	補助金配分 (千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th><th colspan="3">要 望 内 容</th><th rowspan="2">要望成果</th></tr> <tr> <th>路 線 名</th><th>工 種</th><th>要 望 額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">継続</td><td>県要望（岩手医科大学附属病院の高度救命救急医療システムを支援する道路整備）</td><td></td><td>597,000</td><td>407,000</td></tr> <tr> <td>釜淵谷地上野線</td><td>〃</td><td>75,000</td><td>67,000</td></tr> <tr> <td>赤林横道線</td><td>〃</td><td>160,000</td><td>104,000</td></tr> <tr> <td>中ノ橋通一丁目八幡町線</td><td>〃</td><td>200,000</td><td>130,000</td></tr> <tr> <td>北松園四丁目小鳥沢線</td><td>〃</td><td>162,000</td><td>106,000</td></tr> <tr> <td>継続</td><td>市直接要望（旧盛岡市）</td><td>交通安全等</td><td>275,000</td><td>160,000</td></tr> <tr> <td>継続</td><td>市直接要望（旧玉山村）</td><td>道路改築</td><td>270,000</td><td>255,000</td></tr> <tr> <td></td><td>計</td><td></td><td>1,142,000</td><td>822,000</td></tr> </tbody> </table>	区分	要 望 内 容			要望成果	路 線 名	工 種	要 望 額	継続	県要望（岩手医科大学附属病院の高度救命救急医療システムを支援する道路整備）		597,000	407,000	釜淵谷地上野線	〃	75,000	67,000	赤林横道線	〃	160,000	104,000	中ノ橋通一丁目八幡町線	〃	200,000	130,000	北松園四丁目小鳥沢線	〃	162,000	106,000	継続	市直接要望（旧盛岡市）	交通安全等	275,000	160,000	継続	市直接要望（旧玉山村）	道路改築	270,000	255,000		計		1,142,000	822,000
区分	要 望 内 容			要望成果																																										
	路 線 名	工 種	要 望 額																																											
継続	県要望（岩手医科大学附属病院の高度救命救急医療システムを支援する道路整備）		597,000	407,000																																										
	釜淵谷地上野線	〃	75,000	67,000																																										
	赤林横道線	〃	160,000	104,000																																										
	中ノ橋通一丁目八幡町線	〃	200,000	130,000																																										
	北松園四丁目小鳥沢線	〃	162,000	106,000																																										
継続	市直接要望（旧盛岡市）	交通安全等	275,000	160,000																																										
継続	市直接要望（旧玉山村）	道路改築	270,000	255,000																																										
	計		1,142,000	822,000																																										

No.	件 名	要望内容（要望成果）																															
6	都市・地域整備局所管盛岡市街路事業の推進について (国、県)	補助金配分 (千円)																															
		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="3">要望 内 容</th> <th rowspan="2">要望成果</th> </tr> <tr> <th>路 線 名</th> <th>工 種</th> <th>要 望 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>継続</td> <td>梨木町上米内線</td> <td>改 築</td> <td>300,000</td> <td>300,000</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>盛岡駅南大橋線</td> <td>〃</td> <td>400,000</td> <td>400,000</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>盛岡駅青山線</td> <td>〃</td> <td>200,000</td> <td>200,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td>計</td> <td></td> <td>900,000</td> <td>900,000</td> </tr> </tbody> </table>				区分	要望 内 容			要望成果	路 線 名	工 種	要 望 額	継続	梨木町上米内線	改 築	300,000	300,000	〃	盛岡駅南大橋線	〃	400,000	400,000	〃	盛岡駅青山線	〃	200,000	200,000		計		900,000	900,000
区分	要望 内 容			要望成果																													
	路 線 名	工 種	要 望 額																														
継続	梨木町上米内線	改 築	300,000	300,000																													
〃	盛岡駅南大橋線	〃	400,000	400,000																													
〃	盛岡駅青山線	〃	200,000	200,000																													
	計		900,000	900,000																													
7	一般国道 46 号「盛岡西バイパス」の整備促進について (国、県)	整備促進 終点の前潟地区から本宮地区の一部区間 (5.1 km) の暫定供用がされている。また、盛岡南新都市土地区画整理事業地区界から始点の上米内湯沢線の間 (1.1 km) については、用地買収等に向け、測量や地盤調査に着手するなど整備が図られている。																															
8	盛岡南新都市開発整備事業の促進について (国、県)	整備促進 (千円)																															
		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>要望内容</th> <th colspan="2">要望成果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>通 常 費</td> <td>10,000</td> <td colspan="2">18,000</td> </tr> <tr> <td>促 進 費</td> <td>322,000</td> <td colspan="2">522,000</td> </tr> <tr> <td>交 付 金</td> <td>2,168,000</td> <td colspan="2">1,860,000</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,500,000</td> <td colspan="2">2,400,000</td> </tr> </tbody> </table>					要望内容	要望成果		通 常 費	10,000	18,000		促 進 費	322,000	522,000		交 付 金	2,168,000	1,860,000		計	2,500,000	2,400,000									
	要望内容	要望成果																															
通 常 費	10,000	18,000																															
促 進 費	322,000	522,000																															
交 付 金	2,168,000	1,860,000																															
計	2,500,000	2,400,000																															
9	盛岡市公共下水道事業費等の確保と県施行流域下水道事業の整備促進について (国、県)	事業費確保 公共下水道事業費 合計 1,660,800 千円 (内訳) 通常費 (0 国債、新市街地下水道含む) 1,130,800 千円 合流緊急改善事業費 530,000 千円																															
10	盛岡市内の直轄管理河川北上川水系治水事業の促進について	事業促進 盛岡地区の治水系事業 (護岸・築堤) の予定は無く、機能保持のための維持・修繕事業が主体である。																															
11	岩手県管理河川改修事業の促進について (国、県)	事業促進 事業費 合計 630,000 千円 (内訳)																															
		<table border="1"> <tbody> <tr> <td rowspan="2">木賊川</td> <td>分水路等工事</td> <td colspan="2">L=635m</td> </tr> <tr> <td>分水路詳細設計</td> <td colspan="2">一式</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">南 川</td> <td>用地測量</td> <td colspan="2">一式</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td colspan="2">540,000 千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>用地補償</td> <td colspan="2">一式</td> </tr> <tr> <td>調査設計</td> <td colspan="2">一式</td> </tr> <tr> <td></td> <td>計</td> <td colspan="2">90,000 千円</td> </tr> </tbody> </table>				木賊川	分水路等工事	L=635m		分水路詳細設計	一式		南 川	用地測量	一式		計	540,000 千円			用地補償	一式		調査設計	一式			計	90,000 千円				
木賊川	分水路等工事	L=635m																															
	分水路詳細設計	一式																															
南 川	用地測量	一式																															
	計	540,000 千円																															
	用地補償	一式																															
	調査設計	一式																															
	計	90,000 千円																															

No.	件 名	要望内容（要望成果）																						
12	都市基盤河川改修事業に係る国庫補助金の確保について (国、県)	補助金確保 都市基盤河川改修事業費（南川） 合計 300,000 千円 (内訳) 函渠工 (L=56m) 140,000 千円 公管金 120,000 千円 測試等 (一式) 40,000 千円																						
13	盛岡市内の一級河川北上川水系築川ダム建設事業の促進について (国、県)	事業促進 築川ダム建設事業 (内訳) 国道106号付替道路（橋梁、道路） 一式 県道盛岡大迫東和線（〃） 一式 計 1,000,000 千円																						
14	急傾斜地崩壊対策事業並びに砂防事業の財源確保について (国、県)	財源確保 急傾斜地崩壊対策事業 (内訳) 高松四丁目地区（調査設計費） 10,000 千円																						
15	国指定史跡志波城跡並びに盛岡城跡整備事業に係る国庫補助金の交付について	補助金交付 志波城跡 (千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">要望内容</th> <th rowspan="2">要望成果</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>用地取得</td> <td>(1,056 m²) 20,486</td> <td>(1,108 m²) 19,945</td> </tr> <tr> <td>史跡整備 (官衙建物復元整備)</td> <td>85,000</td> <td>85,000</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>105,486</td> <td>104,945</td> </tr> </tbody> </table> 盛岡城跡 (千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">要望内容</th> <th rowspan="2">要望成果</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>石垣変位調査(第2期石垣修理報告書作成)</td> <td>5,000</td> <td>4,926</td> </tr> </tbody> </table>	要望内容		要望成果	項目	事業費	用地取得	(1,056 m ²) 20,486	(1,108 m ²) 19,945	史跡整備 (官衙建物復元整備)	85,000	85,000	計	105,486	104,945	要望内容		要望成果	項目	事業費	石垣変位調査(第2期石垣修理報告書作成)	5,000	4,926
要望内容		要望成果																						
項目	事業費																							
用地取得	(1,056 m ²) 20,486	(1,108 m ²) 19,945																						
史跡整備 (官衙建物復元整備)	85,000	85,000																						
計	105,486	104,945																						
要望内容		要望成果																						
項目	事業費																							
石垣変位調査(第2期石垣修理報告書作成)	5,000	4,926																						

平成19年度県予算要望成果

(県のみに要望した項目 3件)

No.	件 名	要望内容(要望成果)			
1	盛岡市内の県道の整備促進について	整備促進			(千円)
		要 望 内 容		要望成果	
2	携帯電話の不感地域解消対策の推進について	路線名	地区名	工種	
		大ヶ生徳田線(徳田橋架替)	乙部地区	調査費 (河川協議)	3,000
		盛岡和賀線	飯岡地区～	用地補償費	270,000
		向中野安倍館線	仙北地区	築造費	50,000
		渋民川又線	門前寺、白沢、鷹高地区	工事費 (歩道設置)	48,500
(参考) 徳田橋架替は、幅員 22m、総事業費 50 億円以上が見込まれ、公共事業費削減により国道 396 号の付け替えとの同時進行はできないとしている。盛岡地方振興局としては、架け替えの事業実施方法の再検討が必要とされているものの早期着手を図りたい意向を持っている。					
3	岩手県新総合運動公園の誘致について	補助金交付			
		岩洞地区移動通信用鉄塔施設等の完成 ・事業参入補助金の支出に係る県補助金の交付 ・辺地債償還の一部に充てるための基金積立に係る県補助金の交付			
4	岩手県新総合運動公園の誘致について	施設誘致			
		岩手県では、2巡目国体の開催について平成19年度中に方針を決定すると聞いており、その決定に基づき新総合運動公園整備の方向性についても示されると思われる。			